

製造業基礎研修

～製造業に関する基礎的な知識、業務の全体像を理解する～

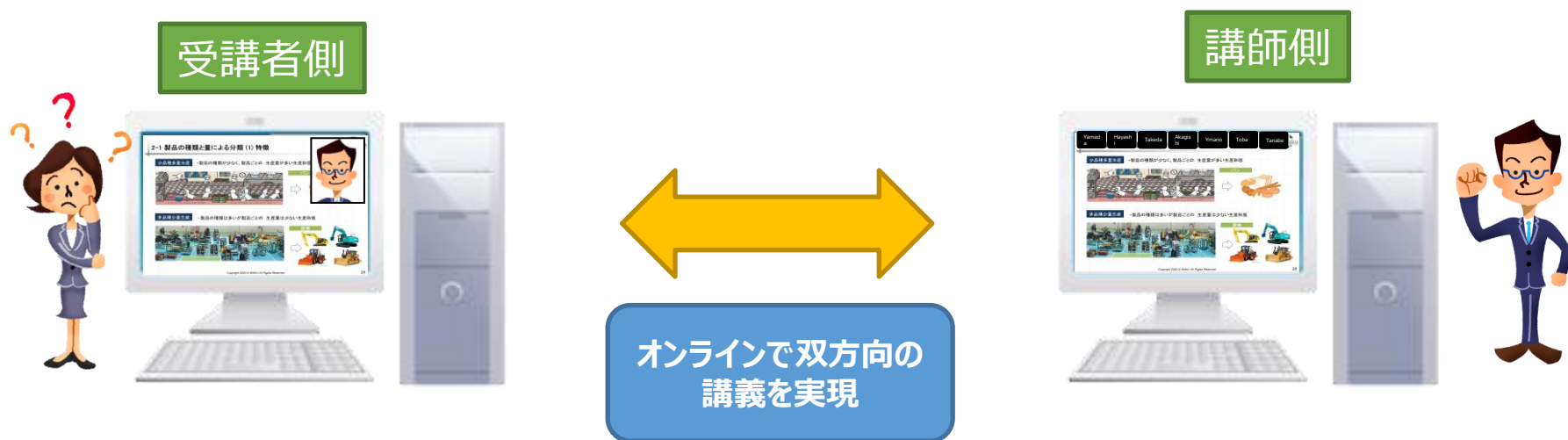
9/7(木)

ワクコンサルティング株式会社

<https://waku-con.com/>

オンライン研修とは

オンライン研修はTV会議システム（Zoomなど）を活用したWeb型の研修で、動画をライブ配信してコミュニケーションを双方向で取ることができるものです。講師PCから直接各受講者のPCへネットをつなぎ、テキストも共有しながら講義を進める形となります。



オンライン研修の特徴

- オンラインで可能な演習もご用意しています。
- LIVEで繋がっていることでQ&Aも可能です。
- オンラインだから在宅中でも受講が可能です。
- TV会議システムは貴社のシステムでも弊社のシステムでもどちらでも対応は可能です。

(無線通信が遅くなる、または遮断されるケースは個人様のお取り扱いの範囲になるため、保証は出来かねますので ご注意ください)

無線通信 (Wi-Fi) が遅くなる、または遮断される原因。

1. ルーターからパソコンまでの距離が遠い。
2. ルーターとパソコンの間に電波を通しづらい障害物がある。
3. ルーターとパソコンの間にWi-Fiと同じ周波数を発する電子機器がある。
4. 無線ルーターまたは、受信機 (子機) が機械的に劣化している。

製造業基礎研修 目的と概要

目的と概要

製造業における実務経験の少ない営業やSEが客先の人と対話するのは難しいものです。本研修は製造業全般とICT活用がどのようなニーズがあるのかを理解し、以下の内容のスキルが身につくことを目指しています。

- ①お客様が業界用語を交えて説明される話が理解でき、円滑なコミュニケーションがはかれる
- ②お客様の要求を的確に把握でき、自社のソリューションを提案できる礎を築く
- ③お客様の課題や問題を共有化できる

1日コースで、製造業に関する基礎的な知識、製造業の2つ軸であるエンジニアリングチェーン及びサプライチェーン、工場のマネジメント、生産方式などについて、業務の流れに沿ってICT活用のポイントなどにも触れながら解説します。講義に加えてミニ演習やグループ討議も行い理解を深めます。

参加対象者

- ・製造業の新人・若手社員
- ・IT企業で製造業のお客様をご担当されている若手及び、製造業の業務の全体像を整理したい方。

製造業基礎研修の受講者の声

受講者の 声

- ・体系的に学ぶ機会はなかなかないので、勉強になりました。
- ・グループワークなどを挟みつつ、大変勉強になる研修でした。ボリュームがかなり多かったですが、説明も分かりやすかったので、飽きずに聞くことができました。
- ・製造業の業務内容について理解を深めることが出来た。実際に需要予測を考えてみると非常に難しいことが分かり、多く買うと損失になるし自分の担当しているユーザは何を基準として考えているかヒアリングしITで解決できそうなことを一緒に考え対応していきたいと思った。
- ・概念的な説明から、自動車会社などの具体的な説明も入れていただいたので理解に繋がりました。またグループでの話し合いの場では、同じ講義を受けてもそこから連想する事例が異なり興味深かったです。
- ・これまで知らなかった、製造業の業態や業務内容などの細かい内容を知ることができた。また、演習を通して需要予測の重要性が分かった。

研修スケジュール

日付	講義	講師	スケジュール	時間
1日	オープニング	竹内	9:30 ~ 9:40	10分
	1章. 製造業とは 製造業の概要と現状 製造業における課題 など		9:40 ~ 11:00	80分
	(休憩)			10分
	2章. エンジニアリングチェーン 製品開発、製品設計、試作、生産準備、 保守サービス など		11:10 ~ 12:30	80分
	昼食			60分
	3章. サプライチェーン 受注予測、生産計画及び所要量編集、 部材調達、製造、在庫・物流 など		13:30 ~ 14:50	80分
	(休憩)			10分
	4章. 工場について 工場におけるマネジメント 工場の生産管理 など		15:00 ~ 16:20	80分
	(休憩)			10分
	5章. 製造業のDX スマートファクトリー 見える化 など		16:30 ~ 17:20	50分
グローピング		17:20 ~ 17:30	10分	

* 講義には、ミニ演習やグループ討議を含む

講師プロフィール

竹内 芳久 (たけうち よしひさ) イクゼクティブコンサルタント

1. 経歴

早稲田大学 理工学部工業経営学科 修士課程修了

1981年～2003年 日産自動車

- ・インダリアルエンジニア(IE)として入社、工場では多数の現場改善を実施、本社スタッフとして改善手法の開発・標準化を推進、グローバル生産性管理の仕組み構築
- ・生産技術部門においては、ユニット工場内の生産管理情報システム、エンジン新工場における生産支援情報システム及び自動化工場(FA)システムの開発と導入に従事
- ・エンジン・ミッション・アクスルなどのパワートレイン新ユニットの計画段階から設備仕様・プロセス・レイアウト・物流改善などを織り込むコンカレントエンジニアリングに従事
- ・日産生産方式 (NPW) 推進室発足のメンバーとして同期生産という基本コンセプトの確立をリード、ドキュメント類の整備・展開・研修の企画と共に製造部門での実践にも従事
- ・ルノーとの合併後はクロスカンントリーチームメンバーとしてルノーのパワートレイン工場生産性向上活動を企画すると共にフランス・スペイン工場での実践を支援

2003年- 2013年 米国Honeywell 社

- ・Transportation Systems(TS) Japan Plant Managerとして、生産工場、試作工場、購買機能を含めた日本事業所の経営に従事
- ・Honeywell Operation System (HOS) Directorとして、生産システム開発とTS事業部内の世界30事業所への導入をリード。特に品質、原価、在庫面では飛躍的な改善を達成
- ・Aero Space事業部では品質とコストに焦点を当てた生産システム改革プロジェクトをリード、研修カリキュラムの開発及び工場での実践活動を支援

2013年- 2017年 ジャパンインダリアルソリューションズ(株)

- ・製造業の再生・再編支援を行う投資会社の執行役員として、投資先企業の企業価値に従事。投資先の社外役員 (ユニチカの社外監査役、明光商会の社外取締役) 及び訪問アドバイス (ULVAC、JEOL等) を実施

2017年 オペレーショナル・エクセレンス・パートナーとしてコンサルタントを開業し独立

2. コンサルティング分野

- 1) 企業価値向上視点での生産部門KPIの設定と活用支援
 - ・方針管理を活用した目標・方策展開とPDCA
 - ・原価管理及び管理会計の導入とPDCA
- 2) バリューストリーム視点での改善余地の診断と改善支援
 - ・受注・生産計画・調達計画を対象としたスケジューリングプロセス改善
 - ・調達部品物流・工程間物流・完成品物流などを対象とした物流改善
 - ・品質の造り込みに焦点を当てた品質保証の仕組みの改善
 - ・レイアウト・フレキシビリティ・搬送装置などを対象とした工程改善
 - ・配置人員・作業編成・作業経路及び動作などを対象とした作業改善

3) ICTを活用したプロセス改善

- ・グローバル経営システム構想及びEA (Enterprise Architecture) の策定
 - ・グローバル生産管理システム構築及びEAの策定
 - ・グローバル統合生産システム構築及びEAの策定
- 4) マネジメントの改善支援
- ・事業軸と機能軸のバランスが取れた組織のデザイン
 - ・部門横断クロスファンクションチームの活用
 - ・企業ガバナンスの強化とコンプライアンスの向上
 - ・ICTを活用したコミュニケーションの向上

5) 人材育成支援

- ・ものづくり思想から手法まで多岐に渡る社内外研修
- ・ディスカッションペーパー及び指導会などを通じたOJT

3. プロジェクト&コンサルティング実績

- 1) 自動車メーカー組立生産性評価ツール開発プロジェクト
- 2) 自動車メーカーパワートレイン工場内生産計画及び調達計画及び工程管理情報システム導入プロジェクト
- 3) 自動車メーカーの国内新ユニット工場における統合生産情報システム導入プロジェクト
- 4) 自動車メーカーのグローバル生産方式確立推進室マネージャー
- 5) 仏自動車メーカーの生産システム構築及び改善実践クロスカンントリープロジェクト
- 6) 米国自動車部品メーカーにおける日本工場へのSAP (受注・生産・調達) 導入プロジェクト
- 7) 米国自動車部品及び宇宙航空メーカーにおける革新的生産システム構築及び実践プロジェクト
- 8) 化学繊維メーカーにおける企業価値向上視点での改善余地及び実行組織に関するコンサルティング
- 9) 事務機器商社における企業価値向上KPI策定とPDCAに関するコンサルティング
- 10) 外資系自動車メーカーの生産能力及び生産性向上に関するコンサルティング
- 11) 精密機器メーカーのグローバル生産管理システム改革のコンサルティング
- 12) 物流商社の商品物流センター効率化のコンサルティング
- 13) 投資会社の製造会社を対象としたビジネスデューデリジェンス支援

4. その他

- 資格; ・JMI (日本能率協会マネジメントインスティテュート) 経営修士
 著書; ・日産いゆき工場の挑戦 (日本能率協会マネジメントセンター 1995)
 ・製造販統統合型情報システム (共著、日科技連1996)
 ・スマート工場のしくみ (共編著、日本実業出版)
 ・マニフアクチャー2030未来の製造業 (日経BP)
 講師; ・東京情報大学 非常勤講師 (1996 生産管理概論)
 ・駿河台大学 非常勤講師 (1998 生産管理論)
 語学; ・日本語 (ネイティブ)、英語 (米国カンパニー本社所属8年、流暢ビジネスレベル)